アレリオ橋梁点検ソフト 事前事後作業マニュアル

★アレリオ最新バージョンへのアップデート方法

① タブレットとPCを接続する。

接続するとUSBの使用目的が表示されるのでファイルの転送を選択する。

- PCでCドライブを開き、ファイルをAgencysoft→pointの順番で開いておく。
- ③ 次にPCの中にHUAWEI MatePad を選択し、内部ストレージ→www→publicの順で開いておく。
- ④ ②で開いたフォルダの中にあるP6ckDを③で開いたP6ckDに上書きコピーする。

【1. エクセル元データをサーバー上で写真を関連付けさせる】

- PDFまたはExcel形式の橋梁点検データをアレリオ橋梁点検のインポートデータに変換する 橋梁データ変換URL→ <u>https://5818.biz/P6ckD/UploadTask/public/</u> インポートデータ変換画面にて、変換するファイルを選択し、自分のメールに送る 「変換を依頼する」をクリック ※続けて他の橋梁データを変換する場合は、「クリア」ボタンを押す。
- メールが2通届く(受付・完了)
 完了メールのURLをクリック
- ③ サーバー上に橋梁一覧が出るので、対象の橋の「関連」をクリック
- ④ 【径間·損傷図変更】

経間・損傷図変更 をクリックすると、取り込んだ損傷図のデータが出てくる。
 全ての損傷図が径間番号「1」にあるので、「+」で径間番号を増やして全て作成する。

損傷図を☑選択し、「径間番号」をプルダウンで選択し、「変更」ボタンを押すと

選択した径間に移動する。

※損傷図に複数の径間がある場合は、損傷図を「複製」ボタンで複製してそれぞれに振り分けられる。

⑤ 「編集」ボタンで径間ごとに編集していく。
 矢印の先が損傷個所なので、
 ④ で
 ④ で
 極 のしるしをつけていく。
 〇 のしるしをつける。

⑥ 〇のしるしをつけた場所に、写真を関連付けさせていく。
 「径間番号」をプルダウンで選ぶ。
 『ご?』をクリックして、〇しるしをクリックすると、未処理(未関連)の損傷写真が出てくる。
 写真を選択し「関連させる」をクリックすると、写真が入って関連付けされる。

※写真が出てこない場合は、写真番号検索すると出てくる(複数の損傷個所に損傷写真が必要な場合等)

⑦ 橋梁-覧 をクリックすると、保存される。

【2. データをZipファイルにして橋梁点検アプリに取り込む】

① 「エクスポート」をクリックすると、圧縮Zipファイルが作成される。

※変換データ同様、メールにてURLが送付されるので、URLをクリック

注意:ZipファイルのままPCに保存する(解凍ソフトが入っているPCは、クリックすると 自動解凍されてしまうので、ZipファイルのままPCに保存するように注意!)

- ② 作成された圧縮Zipファイルの名前を、橋梁の名前に変更する。
- ③ Windows版のArelio橋梁点検アプリでZIPファイルをインポートする アレリオ橋梁点検アプリを起動し、橋梁点検をクリック
- ④ 橋梁点検・業務一覧から 追加 ボタンで新規点検ファイルを作成する。
- ⑤ 業務名【例:橋梁点検】発注者【例:㈱ソラサポ8】を入力すると、≪業務一覧≫が出てくる
- ⑥ 対象の橋(業務名)をクリックすると、≪橋梁一覧≫が出てくる。 右上「メニュー」ボタンをクリックし「過年度zipデータインポート」を選択し、 対象のZipファイルを選択
- ⑦ 対象の橋のZipファイルを選択する

* 詳細点検様式を選択(必須)	選択してください へ	
	記録様式のみ	取込 閉じる
	簡易点検調書	
(国土交通省	

- ⑧ 名称の対象の橋をクリックすると、≪点検一覧≫が出てくる。
- ⑨「点検」をクリックして、全ての損傷図が表示される。

⑩ 損傷図をクリックすると、編集画面が開く。

【旗揚げを見やすくする】

【3. 点検後作業】

- ① 旗揚げの最小化の☑を外して、旗揚げの内容を表示する
- ② 旗揚げを見やすくレイアウトする

⑦ 変形ボタンを押す(旗揚げを移動出来るようになる)

1回クリック=矢印ごと移動

2回文字をクリック=矢印は固定で、文字だけをドラッグして移動できる

【タブレットの点検データの削除の仕方】

- まず、橋梁を選択し、点検一覧の中身を削除する。
 ☑を入れて、右上の「削除」ボタンで削除する。
- ② 橋梁一覧に戻り、削除する橋に図を入れて、右上「メニュー」ボタンの「橋梁の削除」を選択
- ③ キーコードに、「●件削除します」と入力し削除する。※件数の数字は"半角"で入力すること!